

發行兼編輯人 川崎文治
 印刷所 常盤毎日新聞社
 郵局掛號 第五五號
 定部 一月五元
 廣告 每行五字
 電話 五五五號
 印刷所 常盤毎日新聞社

常盤新聞

五月十一日 夕刊

吾等の小さな叫び
 警城俠政會

(一)

吾等の小さな叫び
 警城俠政會

吾等の小さな叫び
 警城俠政會

吾等の小さな叫び
 警城俠政會

吾等の小さな叫び
 警城俠政會

吾等の小さな叫び
 警城俠政會

柏傳の
全染物ト刺子
 柏屋染物店

各種
 金洋子
 各種

西丁目
 ツルヤ
 電話四〇

内科・胃腸科・婦人科
 十一指腸虫病科
 花柳病科・X光線科
松村病院
 平町南町電話一〇七番

内科・外科・耳鼻
 咽喉科・花柳病科
高久病院
 平町南町電話五二三番

内科・外科・花柳病科
 耳鼻咽喉科・婦人科
赤心堂病院
 平町南町電話四七五番

眞に是れ鬼に金棒!
 耐火耐震耐久力の絶大なる
 日本コンクリート鐵網
 抜群優秀なる斯界の權威
磐城セメントを推奨す
 最も經濟的に然も超越せる無比の良材
 (施工説明書を進呈致します)

特約代理店 平町五丁目
久釜屋商店
 電話九番 一三九番

和洋銅鐵
 金物問屋

平町土橋通り
原齒科醫院
 電話卅一番

奇抜!!!
 奇抜!!!

全額返金の大量出し

銀婚式を記念し平素御愛顧の謝恩の意味で.....

☑ 七日より十六日までの十日間のうちこの日か抽籤の結果一日だけ全額返金當籤日になります

☑ 若しあなたの御買上票が幸ひに當籤日と同日附でございましてならば其の日の御買上金高全額を御買上票と引換に商品券を以て御返し致します

☑ 假りに十日が當籤日と定まつたとしたならば其の日に五十銭差買上げの方には五十銭一圓御買上げの方には壹圓の商品券を御上る事になります

☑ 抽籤は五月十七日當店內で御客機及び常警毎日新聞社立會を以て行ひます

☑ 發表は十八日當警毎日新聞紙上及び店頭にて發表致します

まつたく奉仕的な奇抜な賣出しですから御興味を御持ち下さいまして御来店の程を御願ひ申し上げます

た忘れなく五月七日より十六日までの十日間

平町四丁目
 内外製 **マツモトヤ**
 菓問屋

清酒 釀造元
鶴仙 松吉屋本店
 石城郡平窪村
 電話二四一番

平町會議員
 候補者 **永山義太郎君**
 右最適任者ト認メ推薦シ極力其當選ヲ期ス

平町第十四區民一同
 久保町納稅組合員一同
 平町有權者有志
 第十四區青年一同

外科内科
 産婦人科
 花柳病科
 平町鎌田町
金成醫院
 金成忠義
 電話三五八番

邊渡藥局
 劑調方處
 品藥料染

目丁三町平
郎五政邊渡
 (向局便郵)

◇キツト買ッテ戴ケル
確信アル値段
米松 (セメント・グリュウ
 其他各種
 建物請負一般木材業
磐城建物株式會社
 平町五丁目電話五一八番

小僧さん入用
 喰べてたいしい
遠藤パン
 (有聲座隣)

兩陛下の銀婚式を 壽く昨日の平町

舉つて奉祝の誠意

昨日平町に於ける兩陛下銀婚式奉祝は各學校共に夫々宮城を遙拜して萬歳を三唱し方八十歳以上の高齢者を平商業學校に招待して敬老會を開き同席上既報の自治功勞者を表彰正午縣社々頭平町有志を始め在郷軍人分會、青年團集合、山部神官の神詞奏上あつて山崎在郷分會長指揮の下に一同宮城の方向に面して整列伏見町長の發聲にて萬歳を三唱散會したが平町洋食組合にては奇抜な假裝行列を催して町内に賑ひを添ふる等町民舉つて奉祝の誠意を表した

候補難の 材木町決定

阿部太平洋氏に

材木町から阿部太平洋氏が青年に擔がれて立候補する事となり町内に宣傳ビラを張り出した

磐崎火防披露 石城

郡磐崎村藤原商業組合にては十日午前十時から同村小學校にて火防組披露式を舉行した

同盟會長 大原氏出馬

昨日決意す

反對同盟會の會長大原長太郎氏は盛んに立候補を懇願されしも満を持して放たず起意を明らかにしなかつたが愈々昨日出馬の意を固めて名乗りを擧げた

湯本温泉で 花火の競技

復活の祝賀

石城郡湯本温泉は既記の如く十數萬圓を投じて復活工

事完成するに至り面目を一新した爲め温泉神社の祭禮を機とし兼ねて復活の祝典を舉行するに當り廿三四の兩日關東北花火競技大會を開催する由

岩石を抱いた屍体

セルの羽織を着た四十男

石城郡豊間村の辨天池に溺屍体ありしを十日午後十二時頃同村の青年が發見其筋に急報したが瓦斯高貴織の着物に茶縮緬の兵兒帯を締めてセルの羽織を着し年齢四十五六歳の男にて何處の若とも判明せず一貫目以上の岩石を突き居たる處より察するに覺悟の自殺らしく死後一週間位を経過して居た由

山中に潜伏

痴漢捕はる

石城郡赤井村大字西小川粘土山坑夫田村郡三春町生れ平林今朝吉(三)は赤井山の中にワラビ狩りの少女三名を胃さんとし果さず逃走山中に潜伏し居たるを十日午前十時平署猪狩刑事を始め村山、高橋兩巡查が消防組の應援を得て附近の山狩りを爲し逮捕するを得たと

磐崎農事講演 石城

平町に東京ハモニカ音楽協會主催にて音楽思想普及一方法として本社後援の許に來る廿一日晝夜二回有聲座に於てハモニカ演奏會を催した



家庭欄

「眼は心の窓」とか「眼は口ほどものを云ひ」など眼程人の心をひきつけるものはありません。唇や鼻とちがつて瞬時もちつとこ

野崎滿藏君に答ふ

足下に一片の誠意なし

川崎文治

野崎君、足下が今日口にするが如く眞に平町を愛するの故を以つて町營を條件とし平町に權利を無償提供すべき殊勝なる見地より出發して専務

取締役

に就任せる

もの也とせば何故に當時發表せる「町民諸君に告ぐ」なる宣傳文書中に此事を力説せざりしや、のみならず

町營を

絶叫して止

まぬものなれば殊更に權利の提供等と思はせ振りを

貯金簡保獎勵

平町にては御大婚祝典記念として大々的に家庭貯金簡易生命保險加入の獎勵をなす等

奉安庫を寄附

石城郡好間村大平新吉氏は銀婚式記念として同村小學校に八百圓を投じ奉安庫を建設寄附する由

前村長の寄附

石城郡川前村前村長矢内半藏氏は十日村長滿期記念として桶賣小學校に金百圓を寄附した由

謹告

明十二日は工場清潔法に就き臨時休刊す
大正十四年五月十一日

磐城時報社 常磐毎日新聞社

平窪村長新任 石城郡平窪村長木田源一氏は八日新任を許可された

耳の兎

盗んで酔つた少年
七日正午頃大井町
一二九四佐伯百太郎方不在中少年の

募集

文藝其他投稿
を募集します

宅したので、また床下にもぐり込んだ、同家では品川署に届け出で署員出張の上捕へて見ると府下平塚村五二〇豊島壯作長男平吉(三)假名といふ不良少年とわかつた

磐女服装一定

眞岡木綿地

磐城高等女學校では過般か

權利を

無償提供す

ると云ふ責任は負はれませんと等とシラを切るに及んでは到底許すべからざるものである

口にせず

此際断々乎として

水利權を放棄し新たに平町をして權利の獲得者たらしむべきが至當である、然も足下は夫れ丈に思ひ切つた決意を示す事が出来ず「私は電気企業者及炭礦會社の重役でもなく一小株主に過ぎませんから會社の